

2021年1月8日  
日本原燃株式会社

## 新規制基準に係る第1回設工認申請に関する説明の進め方

### 1. はじめに

2020年12月24日付にて再処理施設、MOX燃料加工施設およびウラン濃縮加工施設の新規制基準に係る設工認申請を行った。申請後のヒアリングにおいては、既認可からの変更点、事業変更許可との整合性、技術基準への適合性について説明を行うが、説明項目が多岐にわたることから効率的に説明できるよう検討を進めている。

本資料は、ヒアリングにおける基本的な進め方および説明スケジュール案についてまとめたものである。

### 2. 基本的な考え方

- 耐震性については、技術ポイント（評価の方針、耐震の評価手法等）毎に説明が必要であることから、再処理施設とMOX燃料加工施設を1つのグループとして説明させていただきたい。
- 新規制基準の主要項目である外部衝撃（竜巻、火山、外部火災）、火災、溢水、化学薬品については、「具体的な評価における先行発電炉との相違」および「分割申請に伴う記載内容・後次回での説明項目」等について説明させていただきたい。
- その他の項目については、原則、資料確認、コメント対応とさせていただき、必要に応じて、ヒアリングにて説明させていただきたい。
- 3施設（再処理、MOX、濃縮）の共通事項については、代表（機電設備は再処理、建物はMOX）で説明を行った上で、各施設の特徴となる差異について説明させていただきたい。
- 濃縮については、「類型化の整理がないこと」および「安全上重要な施設や重大事故等対処設備がないこと」から、個別項目等の説明内容が再処理・MOXとは異なるため、3施設の共通事項の説明後は、別グループで説明させていただきたい。

以上を踏まえ、第1回設工認申請後のヒアリングは、表1に示す3グループで説明させていただきたい。

### 3. 基本的な進め方

- 設工認申請に対する技術ポイントの項目を発電炉の実績等をもとに抽出し、その結果を添付1「再処理施設、MOX燃料加工施設、ウラン濃縮加工施設 設工認 技術ポイント整理表」に整理した。また、「主な説明項目」を◎で示した。なお、第2回申請以降の技術ポイントについても添付1に示しているが、今後継続して精査を行う。
- 設工認の申請項目に対し、「主な説明項目」と考えている項目についてはヒアリング予定日の1週間前に資料を提出する。添付2に第1回設工認申請に関する資料提出及びヒアリングスケジュールを示す。

- ▶ ヒアリングは、表1の①～③（グループ③の説明は、①－1の後）を1週間に各1回で、調整させて頂きたい。なお、質問事項については、準備ができたものから順次回答させて頂きたい。
- ▶ ヒアリングでの質問事項・コメントは、パンチリストで管理することとし、対応方針等については、社内および電力殿の確認を受ける。

表1 説明グループと説明方法

グループ	説明対象	詳細グループ	説明方法
①	基本設計方針の共通項目 （再、M、濃） 基本設計方針の個別項目 （再、M） 添付書類の共通事項（再、M） 添付書類の計算書等の個別事項 （再、M） （耐震に係る事項を除く）	①－1	基本設計方針の共通項目 3施設（再、M、濃）合同で説明 （比較資料を準備予定）
		①－2	基本設計方針の個別項目、添付書類の共通事項 （再、M）合同で説明
		①－3	添付書類の計算書等の個別事項 （再、M）を分けて説明
②	耐震に係る事項の基本設計方針・添付書類 （再（機電設備）、M（建物））	②－1	基本設計方針、添付書類の基本方針等を用い評価・計算方針の説明 再、M合同で説明
		②－2	添付書類の個別の評価・計算結果 再、Mを分けて説明
③	（濃）の基本設計方針の個別項目・添付書類	③－1	①－1の説明後、基本設計方針の個別項目、添付書類を説明

※再：再処理施設、M：MOX燃料加工施設、濃：ウラン濃縮加工施設

- ▶ 以上を踏まえ、説明スケジュール（案）を添付2に示す。

以 上

再処理施設、MOX燃料加工施設、ウラン濃縮加工施設 設工認 技術ポイント整理表

(事業区分 凡例) 再：再処理施設、M：MOX燃料加工施設、濃：ウラン濃縮加工施設

分類	事業区分			項目	資料番号 又は対象図書	資料名
	再	M	濃			
共通事項	○	○	○	◎ 基本設計方針		・基本設計方針に対する発電炉との比較
	○			◎ 個別項目		・腐食代の扱い
	○			◎ 工事の方法		・機能・性能検査対象の考え方(核燃料物質等を用いた試験を含む)
	○			◎		・再処理施設の使用前事業者検査の実施方針について
	○	○	○		準拠規格及び基準	・準拠規格及び基準に係る説明資料
	○		○		分割申請範囲	・当該申請に係る配管の範囲について
	○	○	○			・後次回申請対象設備の申請回数と主な仕様
	○	○	○		許可申請書との整合性	・設工認添付書類における基本設計方針の抜粋について
	○	○	○		品質マネジメントシステム	・様式-1(詳細版)について
	○	○	○			・基本設計方針から設工認添付説明書及び様式-1への展開表
第1回申請対象	○	○	○	◎	耐震評価対象の網羅性(機器・建物共通)	・耐震評価対象の網羅性、既設工認との手法の相違点の整理(第1回申請分)
	○	○		◎	解析モデル等の既認可からの変更点	・地震応答解析における既設工認と今回設工認の解析モデル及び手法の比較
	○	○	○	◎		・応力解析における既設工認と今回設工認の解析モデル及び手法の比較
	○	○	○		基本設計方針(全般)(機器・建物共通)	事業間及び先行発電炉(東海第二)の比較
	○	○	○	◎	地盤の支持性能に係る基本方針	地震応答解析に用いる地盤モデルの設定について
	○	○		◎	地震応答解析の基本方針	建屋埋込み効果の評価手法及び評価条件について
	○	○		◎	水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価方針	水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する評価部位の抽出
		○			地震応答解析	地震応答解析における耐震壁のせん断スケルトンカーブの設定
		○				地震応答解析モデルに用いる鉄筋コンクリート造部の減衰定数に関する検討
		○				地震応答解析における材料物性のばらつきに関する検討
		○				一ノ関東の鉛直地震動に対する影響評価について
		○	○		耐震計算	応力解析におけるモデル化、境界条件及び拘束条件の考え方
		○	○			地震荷重の入力方法
	○				建物・構築物の耐震評価における組合せ係数法の適用性	

再処理施設、MOX燃料加工施設、ウラン濃縮加工施設 設工認 技術ポイント整理表

(事業区分 凡例) 再：再処理施設、M：MOX燃料加工施設、濃：ウラン濃縮加工施設

分類	事業区分			項目	資料番号 又は対象図書	資料名
	再	M	濃			
耐震		○	○			応力解析における断面の評価部位の選定
		○		水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する評価		3次元FEMモデルによる地震応答解析
機電	○		○	耐震評価対象の網羅性		・既設工認との手法の相違点の整理(第1回申請分)
	○		○	解析モデル等の既認可からの変更点		・応力解析における既設工認と今回設工認の解析モデル及び手法の比較(第1回申請)
	○			耐震設計の基本方針		・鉛直方向の動的地震考慮による設備の浮き上がり等の影響について(第1回申請範囲)
	○					・水平方向と鉛直方向の動的地震力の二乗和平方根(SRSS)法による組合せについて
	○		◎	◎ 設計用床応答曲線の作成方針		・Sd評価に適用する設計用床応答曲線Sdと評価用床応答曲線Sdの評価及び確認方法について
	○		○	◎ 配管類の耐震支持方針		・配管類の類型化による分類の妥当性について(第1回申請範囲)
	○		○	◎ 機器の耐震支持方針		・機器の類型化による分類の妥当性について(第1回申請範囲)
	○		○	機能維持の基本方針		・屋外設備に対する自然現象による荷重の適用について
	○					・耐震Sクラス設備に対するSd評価結果の示し方について
	○			水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価方針		・水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する設備の抽出及び影響軽微とした妥当性について(第1回申請範囲)
	○			地震応答解析		・地震応答解析における材料物性のばらつきに伴う影響評価について
	○			地震応答解析		・一ノ関東の鉛直地震動に対する影響評価について
	○			耐震計算		・地震応答解析における評価条件の変更について
	○			耐震計算		・動的機能維持評価手法の適用について
火災防護	○	○	○	◎ 第5	火災区域の設定	・火災区域の配置を明示した図面(詳細)
	○	○				・設工認変更認可後の変更申請対象項目の抽出について
	○				火災の発生防止対策	・配管フランジパッキンの火災影響について
	○		○	◎		・難燃ケーブルの使用について
竜巻	○	○	○	◎ 第5一部	基本設計方針の変更点	・東二、MOX、再処理の比較
	○	○	○	◎	竜巻の影響を考慮する施設について	・設計対処施設の抽出について
						・飛来物の選定について
	○	○	○	◎ 第5		・敷地外からの飛来物が想定される施設の設計方針について
	○	○				・再処理施設の竜巻影響評価の風速場モデルの適用について
	○	○			強度計算の方針	・風力係数について
	○		○	◎ 第5一部	◎	・構造強度評価における評価対象部位の選定について
	○				◎	・BRL式の適用について
	○	○	○	◎		・設計竜巻荷重の設定において考慮する空気密度について

第1回申請対象



再処理施設、MOX燃料加工施設、ウラン濃縮加工施設 設工認 技術ポイント整理表

(事業区分 凡例) 再：再処理施設、M：MOX燃料加工施設、濃：ウラン濃縮加工施設

分類	事業区分			項目	資料番号 又は対象図書	資料名		
	再	M	濃					
第1回申請対象	外部 衝撃	○		◎		・許容限界の考え方について		
		○			竜巻防護対策設備の強度計算	・シャックルの許容限界について		
		○				・飛来物のオフセット衝突の影響について		
		○				・金網の設計裕度の考え方		
		○				・ワイヤロープの変形を考慮したネットシステムのたわみについて		
		○				・ワイヤロープの初期張力について		
		○				・補助金網の影響について		
		○				・架構に直接設置するネットの健全性について		
		○	○	○	◎	評価方針	・東二、MOX、再処理の比較	
		○	○	○	◎		・降下火砕物の影響を考慮する施設の選定について	
					◎	強度計算の方針	・構造強度評価における評価対象部位の選定について	
		○	○	○	◎		・許容限界の考え方について(竜巻と同様)	
		外部 火災	○	○	○	◎	評価方針	・東二、MOX、再処理の比較
			○	○	○	◎	敷地内の火災源	・森林火災について
	○		○	○	◎		・再処理施設敷地内に設置する危険物貯蔵施設等の火災について	
	○		○	○	◎		・航空機墜落による火災について	
	○				◎		・耐火塗装範囲の考え方について	
	○				◎		・耐火塗装厚さの考え方について	
	○				◎		・耐火試験について	
	○		○		◎	敷地外の火災源	・近隣工場等の火災・爆発について	
	○			○	◎	パラメータの設定根拠	・評価で使用するパラメータの設定根拠について	
	安全機能を有する施設及び重大事故等対処施設		○		○	◎	安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備の環境条件の設定	・環境条件(環境圧力, 環境温度, 環境湿度及び環境放射線量)
		○				環境条件における機器の健全性評価の手法	・環境条件における機器の健全性評価の手法(環境条件における健全性に関して確認する項目のうち、圧力、温度、湿度、放射線の4項に係る適合性確認の手法についての説明)	
		○				第15,16条に対する適合性の整理表(安全機能を有する施設を含む設計基準対象施設の健全性評価)	・第15,16条に対する適合性の整理表	
	防溢 護水	○		○	◎	溢水評価対象とする防護すべき設備の選定	・溢水評価対象とする防護すべき設備の選定の考え方について	
	防薬化 護品学	○				化学薬品の漏えい評価対象とする防護すべき設備の選定	・化学薬品の漏えい評価対象とする防護すべき設備の選定の考え方について	

再処理施設、MOX燃料加工施設、ウラン濃縮加工施設 設工認 技術ポイント整理表

(事業区分 凡例) 再：再処理施設、M：MOX燃料加工施設、濃：ウラン濃縮加工施設

分類	事業区分			項目	資料番号 又は対象図書	資料名
	再	M	濃			
第2回以降の申請対象(継続して説明すべきポイントの精査を行う)	建物				耐震評価対象の網羅性(機器・建物共通)	・耐震評価対象の網羅性、既設工認との手法の相違点の整理(後次回申請分)
					地震応答解析の基本方針	隣接建屋の影響に関する検討(後次回申請分)
	洞道	-	-	-	耐震評価対象の網羅性(機器・建物共通)	評価対象断面の代表性
		-	-	-	解析モデル等の既認可からの変更点	解析手法等に係る既設工認からの変更点について
		-	-	-	地震応答解析	構造物等の非線形性を考慮したモデル化、2次元有限要素法による動的非線形解析について
		-	-	-		洞道側方の隣接構造物等の考慮について
		-	-	-	耐震計算	材料非線形解析による評価について
		-	-	-		一関東の鉛直地震動に対する影響評価について
		-	-	-	物性のばらつきについて	洞道耐震評価における物性のばらつきの考慮方法について
		-	-	-	液状化の影響について	液状化に対する検討方針、影響検討結果について
		-	-	-	水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する評価	縦断方向加振における耐震性等について
		機電				耐震評価対象の網羅性
					解析モデル等の既認可からの変更点	・応力解析における既設工認と今回設工認の解析モデル及び手法の比較(後次回申請範囲)
					耐震設計の基本方針	・鉛直方向の動的地震考慮による設備の浮き上がり等の影響について(後次回申請範囲)
					波及的影響に係る基本方針	・波及的影響設計対象設備の見直し内容について
					地震応答解析の基本方針	・隣接建屋を考慮した応答の機器・配管系への影響確認結果について
					水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価方針	・水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する設備の抽出及び影響軽微とした妥当性について(後次回申請範囲)
					機能維持の基本方針	・高振動影響による影響検討内容について
						・加振試験で得られた機能確認済加速度及び試験の妥当性について
						・電氣的機能維持に対する評価内容について
						・動的機能維持に対する評価内容について
						・重大事故等対処設備に対する重大事故時荷重の組合せについて
					配管類の耐震支持方針	・可搬型SA設備等の健全性確認方法について
						・配管類の類型化による分類の妥当性について(後次回申請範囲)
					・標準支持間隔法の保守性について	
				機器の耐震支持方針	・機器の類型化による分類の妥当性について(後次回申請範囲)	
				設計基準以上の条件を用いた計算書作成の基本方針	・重大事故評価において設計基準以上の許容限界を適用する考え方について	
			液状化の影響について	・建屋・屋外構築物(洞道)の液状化を考慮した応答に対する機器・配管系への影響確認結果について		
			火災防護設備	・建屋内装材の不燃性について		

再処理施設、MOX燃料加工施設、ウラン濃縮加工施設 設工認 技術ポイント整理表

(事業区分 凡例) 再：再処理施設、M：MOX燃料加工施設、濃：ウラン濃縮加工施設

分類	事業区分			項目	資料番号 又は対象図書	資料名	
	再	M	濃				
火災防護						・グローブボックスの難燃性能について	
						・水素濃度計の仕様及び系統	
						・火災感知器の性能評価(設置方法含む)	
						・火災感知器の種類及び配置を示した図面	
						・ガス消火設備について(性能評価)	
						・固定式消火設備を設置する火災区域・区画について	
						・消火用の照明器具の配置図	
						・消火ポンプの構造図、性能曲線	
						・消火栓及びガス系消火設備の必要容量について	
						・低火災荷重区域の可燃物管理について	
						・重大事故対処施設の消火設備の独立性を備えた設計について	
						・火災の影響軽減のための系統分離対策について	
						・ケーブルトレイに関する1時間耐火隔壁の試験条件について	
						・火災区域(区画)特性表について	
						・火災の影響評価について(詳細)(最重要設備以外)	
						・影響軽減対策における火災耐久試験結果の詳細について	
						・火災防護計画に定め管理する事項について	
						・感知・消火設備の耐震評価結果(耐震で説明)	
	第2回以降の申請対象	竜巻			○ 済		・竜巻防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設の選定について
			○	○	○ 済		・強度計算時の施設の代表性について
						・建屋開口部の調査結果について	
						・屋外重大事故等対処設備の竜巻防護設計について	
						・換気空調設備の竜巻の影響を考慮する施設について	
						竜巻防護対象施設を収納する施設の強度計算	・屋根スラブ変形評価の許容値の設定について
							・屋根スラブの貫通及び裏面剥離評価について
							・鉄筋コンクリート部材の貫通評価及び裏面剥離評価について
						屋外の重大事故等対処設備の固縛装置の強度評価	・固縛装置の設計における保守性について
							・固縛装置の設計における設備の代表性について
外					・固縛装置の評価対象部位について		

再処理施設、MOX燃料加工施設、ウラン濃縮加工施設 設工認 技術ポイント整理表

(事業区分 凡例) 再：再処理施設、M：MOX燃料加工施設、濃：ウラン濃縮加工施設

分類	事業区分			項目	資料番号 又は対象図書	資料名	
	再	M	濃				
部 衝 撃	火山			降下火砕物の影響を考慮する施設の設計方針		・降下火砕物の凝集による閉塞の影響について	
							・建屋に係る影響評価
							・計測御設備(安全保護系)に係る影響評価
							・換気空調設備に係る影響評価
							・非常用ディーゼル発電機に係る影響評価
							・主排気筒に係る影響評価
							・間接的影響の評価結果



再処理施設、MOX燃料加工施設、ウラン濃縮加工施設 設工認 技術ポイント整理表

(事業区分 凡例) 再：再処理施設、M：MOX燃料加工施設、濃：ウラン濃縮加工施設

分類	事業区分			項目	資料番号 又は対象図書	資料名	
	再	M	濃				
第2回以降の申請対象	外部 火災					・再処理施設で使用する塗料について	
							・降下火砕物の金属腐食研究について
							建屋の強度計算に係る補足説明
					ばい煙及び有毒ガスの影響評価		・外部火災の影響を考慮する施設への影響
							・有毒ガスによる中央制御室居住性への影響
							・薬品タンクの影響
					第36条に対する適合性の整理表(重大事故等対策設備の健全性評価)		・第36条に対する適合性の整理結果
					使用済燃料プール監視カメラ用空冷装置について		・使用済燃料プール監視カメラ用空冷装置の容量についての説明 ・使用済燃料プール監視カメラの耐環境性及び冷却能力についての説明
					共用設備について		・共用設備の整理結果
	安全機能を有する施設及び重大事故等対策施設				可搬型重大事故等対策設備の保管場所及びアクセスルート		・保管場所及びアクセスルートに関する各種評価結果
					自主対策設備の悪影響防止について		・自主対策設備として使用するもの他設備への悪影響の防止に関する考え方の整理結果
					重大事故等時における現場操作の成立性について		・重大事故等対策の有効性評価において行われる各操作について、操作概要、操作時間及び操作の成立性を整理した結果
					止水板及び蓋の設計		・止水板及び蓋の耐震性についての計算書
					止水板及び蓋の耐震計算(地震荷重)		(同上)
					スロッシング評価		・使用済燃料プール等のスロッシングによる溢水量の算出
			止水板及び蓋の実設計を踏まえた解析モデルの考え方		・止水板及び蓋の実設計を踏まえた解析モデルの考え方		
			熱流動ソフトの妥当性		(同上)		
			溢水影響評価について		・機能喪失高さについて		
					・溢水防護対象設備の選定について		
					・溢水評価対象の重大事故等対策設備の選定について		
					・溢水、火災防護及び外部事象における防護対象設備の比較について(重大事故等対策設備)		
			没水影響評価について		・溢水源となる機器のリスト		
					・溢水経路のモデル図		

再処理施設、MOX燃料加工施設、ウラン濃縮加工施設 設工認 技術ポイント整理表

(事業区分 凡例) 再：再処理施設、M：MOX燃料加工施設、濃：ウラン濃縮加工施設

分類	事業区分			項目	資料番号 又は対象図書	資料名		
	再	M	濃					
第2回以降の申請対象	溢水防護					・想定破損による没水影響評価について		
							・想定破損により生じる没水影響評価結果(設計基準対象施設)	
							・想定破損により生じる没水影響評価結果(重大事故等対処設備)	
							・消火活動に伴う溢水について	
							・消火水の放水により生じる没水影響評価結果(設計基準対象施設)	
							・消火水の放水により生じる没水影響評価結果(重大事故等対処設備)	
							・地震に起因する溢水源リスト	
							・地震に起因する溢水により生じる没水影響評価(設計基準対象施設)	
							・地震に起因する溢水により生じる没水影響評価(重大事故等対処設備)	
						被水影響評価について	・被水影響評価結果	
						蒸気影響評価について	・蒸気影響評価に用いる環境条件について	
							・蒸気影響評価結果(設計基準対象施設)	
							・蒸気影響評価結果(重大事故等対処設備)	
						想定破損による溢水影響評価について	・高エネルギー配管の応力評価	
							・高エネルギー配管のうち低エネルギー配管に分類できる系統について	
							・高エネルギー配管における貫通クラックについて	
							・減肉等による評価について	
							・想定破損評価に用いる溢水量の算定について	
							・GOTHICコードの妥当性について	
							・溢水及び蒸気漏えいに対する隔離システムについて	
							・破損配管からの蒸気噴流の影響について	
							・蒸気曝露試験について	
							・蒸気漏えい量が少ない場合における影響評価	
							消火水の放水による溢水影響評価について	・消火水の放水による溢水に対する評価の概要について

再処理施設、MOX燃料加工施設、ウラン濃縮加工施設 設工認 技術ポイント整理表

(事業区分 凡例) 再：再処理施設、M：MOX燃料加工施設、濃：ウラン濃縮加工施設

分類	事業区分			項目	資料番号 又は対象図書	資料名	
	再	M	濃				
第2回以降の申請対象	溢水防護			地震起因による溢水影響評価について		・耐震B、Cクラス機器の耐震工事の内容(個別機器)	
						・溢水防護に関する施設の耐震評価対象設備・部位の代表性及び網羅性について	
					その他の溢水による溢水影響評価について		・地下水による影響評価
							・その他の漏えい事象に対する確認について
		全般					・溢水防護区画ごとにおける機能喪失高さ
							・鉄筋コンクリート壁の水密性について
							・浸水防護施設の止水性について
							・経年劣化事象と保全内容
							・溢水影響評価における確認内容について
							・溢水影響評価に用いる各項目の保守性と有効数字の処理について
							・最終滞留区画における溢水発生後の復旧について
							・想定破損による溢水検知のための漏えい検知器設置の考え方について
							・建屋内貫通部止水処置の実施箇所について
							・その他化学薬品の漏えいによる化学薬品の漏えい影響評価について
	化学薬品の漏えい影響評価について					・化学薬品防護対象設備の選定について	
						・機能喪失高さについて	
						・化学薬品の漏えい評価対象の重大事故等対処設備の選定について	
						・化学薬品の漏えい、火災防護及び外部事象における防護対象設備の比較について(重大事故等対処設備)	
						・化学薬品の漏えい源となる機器のリスト	
	没液影響評価について					・化学薬品の漏えい経路のモデル図	
						・想定破損による没液影響評価について	
						・想定破損により生じる没液影響評価結果(設計基準対象施設)	
						・想定破損により生じる没液影響評価結果(重大事故等対処設備)	
・地震に起因する化学薬品の漏えい源リスト							

再処理施設、MOX燃料加工施設、ウラン濃縮加工施設 設工認 技術ポイント整理表

(事業区分 凡例) 再：再処理施設、M：MOX燃料加工施設、濃：ウラン濃縮加工施設

分類	事業区分			項目	資料番号 又は対象図書	資料名	
	再	M	濃				
第2回以降の申請対象	化学薬品防護					・地震に起因する化学薬品の漏えいにより生じる没液影響評価(設計基準対象施設)	
						・地震に起因する化学薬品の漏えいにより生じる没液影響評価(重大事故等対処設備)	
					被液影響評価について		・被液影響評価結果
					腐食性ガスの影響評価について		・腐食性ガスの影響評価結果
					想定破損による化学薬品の漏えい影響評価について		・高エネルギー配管の応力評価
							・高エネルギー配管のうち低エネルギー配管に分類できる系統について
							・高エネルギー配管における貫通クラックについて
							・減肉等による評価について
							・想定破損評価に用いる化学薬品の漏えい量の算定について
					地震起因による化学薬品の漏えい影響評価について		・耐震B、Cクラス機器の耐震工事の内容(個別機器)
							・化学薬品の漏えい防護に関する施設の耐震評価対象設備・部位の代表性及び網羅性について
					全般		・化学薬品防護区画ごとにおける機能喪失高さ
							・経年劣化事象と保全内容
							・化学薬品の漏えい影響評価における確認内容について
							・化学薬品の漏えい影響評価に用いる各項目の保守性と有効数字の処理について
							・最終滞留区画における化学薬品の漏えい発生後の復旧について
							・想定破損による化学薬品の漏えい検知のための漏えい検知器設置の考え方について



再処理施設、MOX燃料加工施設、ウラン濃縮加工施設 設工認 技術ポイント整理表

(事業区分 凡例) 再：再処理施設、M：MOX燃料加工施設、濃：ウラン濃縮加工施設

分類	事業区分			項目	資料番号 又は対象図書	資料名	
	再	M	濃				
放射線管理施設				放射線管理施設に係る説明		・放射線管理施設の構成並びに計測範囲及び警報動作範囲について	
							・管理区域の出入管理設備及び試料分析装置の構成や計測範囲について
計測制御系統施設				計測制御系統施設に係る説明		使用済燃料プール監視カメラ用空冷装置について	
							使用済燃料貯蔵槽の温度、水位及び漏えいを監視する装置の構成並びに計測範囲及び警報動作範囲について
							計測装置の構成並びに計測範囲及び警報動作範囲について
							中央制御室の機能について
通信連絡設備						通信連絡設備について(回線、容量、仕様等について)	
安全避難通路等				安全避難通路に関する説明書に係る補足説明資料		安全避難通路及び避難用照明の概要や対象エリアについて	
				非常用照明に関する説明書に係る補足説明資料		作業用照明(可搬型照明含む)、可搬型代替照明の照度や設置箇所について	
保安電源設備、電源設備				非常用発電装置の供給負荷について		非常用発電装置の容量、供給負荷について	
				発電用火力設備に関する技術基準を定める省令及び原子力発電工作物に係る電気設備に関する技術基準を定める省令の各条文に対する個別設備の逐条評価について		発電用火力設備に関する技術基準を定める省令及び原子力発電工作物に係る電気設備に関する技術基準を定める省令に対する準用について	
				保安電源設備の健全性に関する説明書に係る補足説明資料(再処理施設内における電気系統の信頼性確保)(電線路の独立性及び物理的分離)(再処理施設の電力供給確保)		再処理施設内における電気系統の信頼性確保、電線路の独立性及び物理的分離、発電用原子炉施設の電力供給確保について	
				保安電源設備の健全性に関する説明書に係る補足説明資料(電気設備の異常の予防等に関する設計事項)		電気設備の異常の予防等に関する設計事項について	
				高エネルギーのアーチ放電による電気盤の損壊の拡大防止について		安全上重要な施設への電力供給に係る電気盤及び当該電気盤に影響を与えるおそれのある電気盤の整理、試験体電気盤に対する電気盤設計の妥当性及び遮断時間の適切な設定等について	
補機駆動用燃料補給設備				タンクローリによる燃料補給の成立性について		タンクローリによる給油の成立性、必要給油量の考え方について	
設定根拠				可搬型ホースの保有数の考え方について		・ホースの組み合わせ、予備の数量等を踏まえたホースの保有数についての補足説明	
				燃料補給の成立性について		・重大事故等時に必要な燃料補給についての補足説明	
				配管内標準流速について		・各配管内標準流速の記載まとめ	
				最高使用温度の設定について		・DBA又はSA時の最高使用温度の設定根拠	
				凝縮器の冷却機能評価		・凝縮器の必要伝熱面積評価	
				圧力損失評価		・臨界事故時水素掃気系の空気圧縮機の吐出圧評価	
						・セル導出経路に関する圧力損失評価	
						・可搬型中型移送ポンプの吐出圧評価	
						・可搬型空気圧縮機の吐出圧評価	
						・大型移送ポンプ車の吐出圧評価(放水設備)	
					・大型移送ポンプ車の吐出圧評価(注水設備)		
強度評価	-	-	-	水素爆発時の健全性確認が必要な施設の強度計算		水素爆発時の健全性確認が必要な施設の強度計算方針	
	-	-	-			水素爆発時の健全性確認が必要な施設の強度計算書	
	-	-	-	TBP等の錯体の急激な分解反応時の健全性確認が必要な施設の強度計算		TBP等の錯体の急激な分解反応時の健全性確認が必要な施設の強度計算方針	
	-	-	-			TBP等の錯体の急激な分解反応時の健全性確認が必要な施設の強度計算書	

第2回以降の申請対象











